

- 問1 四大公害病の一つである「四日市ぜんそく」は、どのようなことが原因で発生した健康被害でしょうか。
- 問2 過去の大きな地震では、建物の倒壊以外にも多くの被害が出ました。東日本大震災のような海に近い場所で起きた地震において、特に大きな被害を引き起こした原因は何ですか。
- 問3 ラムサール条約で湿地を保護することには、どのような意味があると考えられますか。
- 問4 ラムサール条約は、どのような場所を大切に守っていくための約束事ですか。
- 問5 公害病裁判の結果、日本社会にとってどのような大切な変化が起きましたか。
- 問6 日本は地震がとても多い国です。これまで起きた大きな地震のうち、2011年に東北地方を中心に発生し、津波による大きな被害が出た震災を何といいますか。
- 問7 貴重な自然や歴史的な遺産を、世界のみんなで協力して守っていくための仕組みを何といいますか。
- 問8 富山県の神通川（じんづうがわ）の近くで発生した、鉱山（こうざん）から出たカドミウムという物質が原因の公害病は何でしょう。
- 問9 日本で台風がよく接近したり、上陸したりする時期はいつごろですか。
- 問10 1960年代ごろ、工場がたくさんつくられ、国の産業が急速に発展した時期のことを何とよびますか。
- 問11 貴重な自然を世界遺産として登録する一番の目的は、何のためですか。
- 問12 高度経済成長期に、工場から出る煙や排水によって私たちのくらしや健康が守られなくなった問題を何といいますか。
- 問13 貴重な自然や歴史的な建物が開発によって壊されないように、市民がお金を出し合ってその土地を買い取り、守っていく活動を何といいますか。
- 問14 日本の中で、台風の通り道になりやすく、特に大きな影響を受けやすいのはどこですか。
- 問15 沖縄では、首里城（しゅりじょう）や美しい海といった「観光資源」を大切に守り、多くの人に知ってもらい取り組みをしています。なぜ沖縄では、このような取り組みを一生懸命に行っているのでしょうか。
- 問16 地球温暖化をふせぐために、わたしたちの社会で工夫が求められていることは何ですか。
- 問17 地球温暖化の主な原因として、工場や自動車などから多く出されている物質は何ですか。